

オペラ

子どものためのオペラシリーズⅤ

SALAMANCA HALL

木森は生きている

林 光 / 台本・作曲

サムイル・マルシャーク / 原作

湯浅芳子 / 翻訳

大みそか、森の奥では
「十二の月たち」が集まり
大きなたき火を囲んで
新年を迎える準備をしています。
そこへ、道に迷った女の子が
やってきました…

生きている意味、自然とのつきあい方
人を許す優しさ
子どもにもおとなにも
大切なことを教えてくれる
オペラです。

2017年12月17日(日)

14:00開演(13:30開場) 16:30終演予定(途中休憩あり)

サランカホール 岐阜市藪田南5-14-53

チケット 全自由席 2,000円 (サランカメイトは1,800円)
子ども～高校生以下 1,000円
*学生券はサランカホールチケットセンターのみの取り扱いです。
*膝上での鑑賞でもチケットが必要です。
推奨年齢4歳以上

発売日 9月15日(金) サランカメイト・一般同時発売

窓口 9:00～ 電話 10:00～

インターネット 翌日0:00～

イラスト／白木希明^{のあ}

主催：サランカホール

協力：名古屋オペラ協会・名古屋芸術大学



芸術文化振興基金助成事業

あらすじ

わがままな女王が新年を祝うためにマツユキ草がほしいと言いだし「持ってきたものには金貨を与える」というおふれを出します。ひとりの女の子が、金貨に目がくらんだ継母にマツユキ草をとってくるようにいつけられ、吹雪の森に追いやられてしまいます。森の中で、女の子はたき火を囲む十二の月の精たちに出会います。女の子の話を聞いた四月の精は「ばくに時間をください」とほかの月たちにたのむと、四月の精は冬の森をひと時だけ春にしたのです。そして、マツユキ草が花ひらいたのです・・・

出演・スタッフ

 東えり	 荒川裕介	 五十君綾子	 伊藤美佳子	 内田由美子
 大崎僚子	 小原恒久	 片山博貴	 鍋木勇樹	
 近藤加奈子	 近藤由香	 真井聖美	 竹内久恵	 田中祐衣
 張聖香	 堀内紀長	 山口美帆	 山田紘子	
 指揮 倉知竜也	 演出 池山奈都子	 ピアノ 池原陽子	練習ピアノ 蔭田裕也 映像 田中彰 美術 池山奈都子	照明 曾我裕幸 ヘアメイク 小本曾浩美 舞台監督 大蔵聡子

チケットのお求めは

サラマンカホールチケットセンター
岐阜県県有施設予約システム
マーサ21インフォメーションカウンター
松栄堂楽器本店(木曜定休)
じゅうろくプラザ

TEL 058-277-1110 (9:00~21:30)

HP www.shisetsuyoyaku-gifu.jp

TEL 058-295-2310

TEL 058-265-0481

TEL 058-262-0150



ローチケ Lコード[41607]

URL <http://l-tike.com>

TEL 0570-084-004



チケットぴあ Pコード[342-739]

URL <http://t.pia.jp>

TEL 0570-02-9999

サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110)でもお受けしております。
入会申込書をご郵送いたします。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにて用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

託児サービス: 0歳~小学生(定員15名)

料金 1名につき500円
対象 本公演チケット購入者
お預かり期間 開演15分前から終演まで
申込期限 2017年12月10日(日)
●託児のお申込み・お問合せ:
サラマンカホール事務局 TEL.058-277-1113

交通アクセス・駐車場

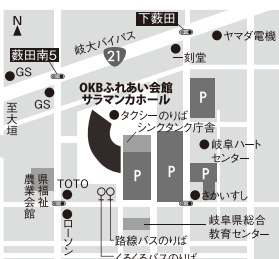


- 自動車**
- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
 - JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

 終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



2020年を見据え、さらに日本文化の
レガシーを創りだす文化プログラム



サラマンカホール

検索

